

市報 おおい:

2011

12.1

[NO.1570]

12月4日から10日は、「人権週間」です

みんなで節電

インフルエンザの予防と対処法

12月3日から9日は、「障害者週間」です

8

2

3

4



インフルエンザ予防の3原則

1 感染経路を絶つ

インフルエンザは、せき、くしゃみなどによって放出されたウイルスで感染します。また、空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下してウイルスに感染しやすくなります。

- 外出後は、必ず手洗いとうがいをする。
- 外出時は、マスクをする。
- 人が多く集まる場所への外出はできるだけ控える。
- こまめに部屋を換気する。
- 加湿器などで、部屋を適切な湿度(50%~60%)に保つ。

2 抵抗力をつける

体力や免疫力があれば、インフルエンザにかかりにくくなります。

- 十分な栄養と睡眠を心掛け、適度な運動をする。

3 免疫力をつける

インフルエンザの予防接種を受けましょう。免疫機能を利用し、ウイルスに対する抗体をつくり、重症化を防ぐことができます。

感染を広げないように せきエチケットを 守りましょう

- せき、くしゃみが出たらマスクを着用する。
- ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔を背けて1m以上離れる。
- 使ったティッシュは、すぐにごみ箱へ捨てる。
- せき、くしゃみをした後は、手を洗う。



マスクの正しい着け方・外し方

- マスクの上部を鼻筋に合わせ、隙間がないように鼻、口、顎を覆う。
- マスクのひもを持って顔から外し、マスクの表面には触れないように捨てる。

※不織布のマスクをお勧めします。
1日1枚、使い捨てが原則です。

インフルエンザの症状が出たら

インフルエンザにかかると、突然39℃~40℃の高熱が出て、頭痛や筋肉痛、けん怠感、のどの痛み、せきなどの症状が現れます。このような症状が出たら、すぐに病院に行きましょう。

インフルエンザは、普通のかぜとは違う注意が必要な感染症です。高齢者や乳幼児がかかると、重症化することもあります。早めの予防と、早めの受診を心掛けましょう。

インフルエンザの予防と対処法
家に帰ったら
手洗い・うがいを



お問い合わせ 保健所健康課 ☎536-2851

みんなで節電!

冬は、暖房用電化製品の使用により電力需要が増加する季節です。特に今年の冬は、夏に引き続き原発停止の影響で、電力供給が厳しい状況になっています。

一人ひとりの節電が、安定した電力供給につながります。「今、自分にできること」を考え、身近なことから取り組みましょう。

できることから始めましょう



1 こまめにスイッチオフ!

スイッチオフで電気使用は必要最小限に。(エアコン、照明、テレビ、パソコンなど)



2 待機電力を削減!

長時間使用しない電化製品のプラグは抜いて。



3 エアコンで節電!

暖房時の室温は、20℃を目安に。カーテンやブラインドで窓からの熱の出入りをカット。



4 こたつで節電!

こたつ布団に上掛けをプラスして、敷布団を敷く。



5 冷蔵庫で節電!

庫内の設定温度を適切に。冬は「中」から「弱」に。食品を詰め込み過ぎないように。



6 照明で節電!

明るさや点灯時間を調節する。省エネ型の照明器具に買い替えて節電。



7 テレビで節電!

テレビを見ないときやゲームが終わったら、テレビの主電源をオフに。



8 生活スタイルを見直して節電!

重ね着をする、まとめ洗いで洗濯回数を減らす、トイレの温水洗浄便座の設定温度を低くするなど、生活スタイルを見直して節電。

家庭でできる節電
8つのポイント

皆さんの節電を募集します

家庭や職場で、実践している節電方法を募集します。応募いただいた中から効果的と思われる節電方法を選び、市ホームページなどで紹介します。

募集期間 12月1日(木)~24年1月31日(火)

応募方法 郵送またはファクス、Eメールで、住所、氏名、電話番号、節電方法を記入(様式自由)し、環境対策課(〒870-8504 荷揚町2-31 ☎538-3302)へ。
✉kankyotai5@city.oita.oita.jpへ。

お問い合わせ 環境対策課 ☎537-5758

自分にできることを 自分らしく

障がいの有無に関係なく、誰もが自分の能力を発揮し、自分らしい生活を送ることが出来る社会をつくるには、地域で共に暮らすわたしたちの理解と協力が必要です。12月3日から9日は、「障害者週間」です。今回は、人との出会いをきっかけに、障がいがあることを前向きに考え、希望を持ち、夢に向かっていきいきと暮らす河合知美さんをご紹介します。この機会に、互いを理解し、思いやる心の大切さを考えてみましょう。



「障害者週間」は、国民の間に広く障がい者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がい者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として定められています。

出会いが、わたしを変えてくれた

13年前、事故で下半身がまひ。懸命のリハビリテーションに取り組んだけれど、自力での歩行は困難で、車いすでの生活が始まることに…。

「自分が自分じゃなくなる。以前の自分は死んでしまった」
自分の身に起きたことを受け入れるのに苦しむわたしを救ってくれたのは、わたしと同じような障がいがあるにもかかわらず、いきいきと暮らす人たちとの出会いでした。
「過去に戻ることはできない。前向きに生きることが大切だよ」という言葉が、わたしを変えてくれました。前向きに、そして積極的に生きること、自分を支えてくれることになる人たちとの出会いが生まれ

たのです。
平成14年から4年間、大分国際車いすマラソン大会のハーフマラソンの部に出場し、全て完走できたのも、出会いがきっかけでした。わたしの車いすを作ってくれた人が、実は車いすマラソンに挑戦しているというのを知り、わたしも障がい者しかできないことをやってみたく



第23回大分国際車いすマラソン大会で力走中の河合さん

夢は続く

うにもなりました。走るのが遅いとか、背が低いとか、人にはそれぞれ、その人なりだと思いますが、車いすでの暮らしを続けるうちに、普通に立って歩けることがとてもありがたいことだと気付きました。



河合 知美さん

「大好きな英語を生かした仕事をしたかった」それが、中学生の頃に抱いていた、わたしの夢でした。短期大学を卒業後、子どもと触れ合うことが好きなこともあり、自宅で英語の家庭教師をしていました。そんなとき、英語の講師を探している知り合いからの話がきっかけで、7年前からは塾の講師として中学生に英語を教えています。
わたしのこれからの目標は、塾での教える英語からステップアップして、より実用的な英会話を身に付

互いに思いやる心を

け、大分の良いところを英語で紹介していきたいと思っています。

自宅と塾の行き帰りで感じるのですが、車いすでの生活は視線が低いので、車いすのそばを自動車が行くと、自動車がぶつかってくるようで、とても不安です。でも、視線が低いことで草花との距離が近くなり、身近に自然を感じることもできたりもしています。

道路や建物の段差は、以前より解消されているとは思いますが、段差のあるブロック舗装の上を通るときは少し苦戦しています。一人で出掛けたときに、道行く人があいきつを返してくれるときは、うれしいですね。
家族や友人たちはわたしの障がいのことを必要以上に意識せず、さりげなくサポートをしてくれているので、とてもありがたいと感じています。



みんなが互いのことを思いやっ、自然に声を掛け合うことができる、と素敵なまちなちになると思っています。

母子家庭 自立支援給付金制度

お問い合わせ 子育て支援課 ☎537-5793

① 自立支援教育訓練給付金

雇用保険の教育訓練給付の受給資格を有しない母子家庭の母(過去に給付金の支給を受けていない人)が、就業に結び付く資格を取得するに当たり、対象となる教育訓練給付講座を修了した場合に支給します。

支給内容 講座受講料の20%を講座終了後に支給します。(上限10万円、下限4,000円。講座受講料の20%が4,000円を超えない場合は、支給対象となりません)
※講座受講開始前に教育訓練講座の指定を受ける必要があります。

② 高等技能訓練促進費

母子家庭の母が、看護師・准看護師・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士の資格取得を目的に、2年以上養成機関で修業する場合に、一定の受講期間の生活費を支給します。

支給内容

1. 修業期間中の生活費の助成

- 支給金額…月額14万1,000円または7万500円
- 支給期間…24年3月31日までの入学者は修業中の全期間。24年4月1日以降の入学者は修業中の後半2分の1に相当する期間(上限18カ月)

2. 入学支援修了一時金 5万円または2万5,000円

◆所得制限…①②ともに児童扶養手当を受給しているか、同様の所得水準にあること。
※入学前に子育て支援課へご相談ください。



母子・寡婦福祉資金の貸付制度

母子家庭の母や寡婦の経済的自立とその児童の福祉の向上のため、各種資金の貸し付けを行っています。扶養する子どもの進学資金などにお悩みの人はご相談ください。

対象 ●母子家庭の母で、20歳未満の子どもを扶養している人 ●父母のいない20歳未満の子ども ●寡婦(現在、配偶者がなく、かつて母子家庭の母であった人) ●40歳以上の配偶者のない女性

その他 資金の利用については、所得などの貸付条件の審査があります。就学支度資金は、入学前の申請が必要です。

ご利用ください 母子家庭等就業・自立支援センター

母子家庭の母などを対象に、専門の支援員が就業相談・職業紹介(県内の全職種)を行っていますので、ご利用ください。
相談日時 月～金曜日、第3日曜日 午前9時～午後5時

お問い合わせ

母子家庭等就業・自立支援センター
(県総合社会福祉会館3階 県母子寡婦福祉連合会内)
大津町二丁目1-41
☎552-3313 ☎552-3337
✉syuushoku-sien.c@spice.ocn.ne.jp

小規模特認校の 児童募集

自然環境に恵まれた上戸次小学校と神崎小学校は小規模特認校として、通学区域外から入学・転学を希望する児童を募集しています。

上戸次小学校 <http://www.oct-net.ne.jp/~kamihet1/>



上戸次小学校は市内の南部、校区の中央を大野川が流れる緑豊かな自然の中にあります。

大野川でのドンコ釣り大会や天面山ラリー遠足、稲作体験、シイタケ作り、カーネーションハウスでの収穫体験など、自然を生かした教育活動に取り組んでいます。



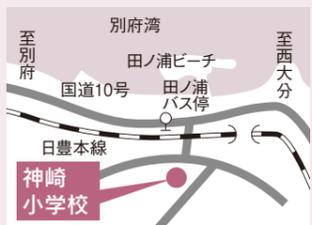
また、親子校内キャンプ、運動会、相撲大会、上小文化祭、神楽、餅つき大会など、地域と一体となった行事を通して、子ども同士はもちろん、地域や保護者との触れ合いを深めています。

神崎小学校 <http://www.oct-net.ne.jp/~kanzaki1/>



神崎小学校は市内の西部、眼下に別府湾を望む高崎山のふもとにあります。

近くの田ノ浦ビーチや高崎山自然動物園、水族館うみたまごへ遠足や探検学習などに出席しています。海をテーマにしたビーチでのカヌーやシュノーケリング活動、夏休みの臨海学校、うみたまごでの学習活動に取り組み、また、山をテーマにした田ノ浦特産のピワの袋掛けや収穫、高崎山自然動物園での学習活動などに取り組んでいます。異なる学年との合同の授業や体験活動も行っています。



定員

両校とも、各学年既在籍者を含め1学級以内

条件

自宅からの通学時間が片道1時間以内を目安に、原則として自力通学ができ、1年以上の通年通学をすること。

申請方法

随時、教育企画課で申請できます。なお、新1年生は、24年1月下旬に入学通知書が届いてから申請してください。
※教育企画課(市役所第2庁舎4階)または各小学校に備え付けの「大分市小規模特認校制度のご案内」(市ホームページからダウンロードも可)をご覧ください。

お問い合わせ 教育企画課 ☎537-5903

大分市 小規模特認校

歴史資料館のお知らせ



「絵はがき」 住吉橋から新川地区を望む(大正～昭和初年)

名所絵・ 絵はがきにみる 昔の風景

テーマ展示Ⅲ
12月17日(土)～24年1月29日(日)

物見遊山といった日本各地の名所をめぐる庶民の旅も盛んであった江戸時代、観光地の景観を描いた名所絵などが数多く出版されました。
その後、1900(明治33)年、郵便法の制定により、官製はがきに加えて私製はがきも発行できるようになり、大正時代には各地の名所・旧跡や町の光景を撮った写真を主にした絵はがきが盛んに作られました。
本展では、名所絵や絵はがきを通して、大分をはじめ日本各地の昔の風景を紹介します。

展示解説講座 無料
〔日時〕24年1月22日(日) 午後2時～
〔場所〕歴史資料館 講座室
〔解説〕歴史資料館職員



「絵はがき」 白木付近から西大分地区を望む(大正～昭和初年頃)

開館時間/午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
休館日/12月19日(月)・26日(月)・28日(水)～24年1月4日(水)・10日(火)・16日(月)・23日(月)

観覧料/大人200円(団体150円)、高校生100円(団体50円)、中学生以下無料
※団体は20人以上
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人とその介護者は無料。受付で手帳を提示してください。

「市民学芸員募集」

歴史資料館では、資料館の活動を活性化させ、地域とのつながりを深めるために、「市民学芸員」を募集します。

活動内容 資料の整理・管理、来館者への展示解説・体験指導、体験講座の企画・運営など

定員 30人程度

対象 歴史に興味のある人、専門的な知識や技術を生かしたい人

申込み 電話で、24年1月31日(火)までに歴史資料館へ。

申込み 電話で、12月7日(水)から歴史資料館へ。

参加費 200円(材料費)

定員 各70人(先着順)

日時 12月23日(金) ●午前9時30分～ ●午後2時～

和風作り

第16回ふれあい歴史体験講座

申込み 往復はがきに住所・氏名、電話番号、講座名を記入し、12月21日(水)(消印有効)までに歴史資料館(〒870-0864 大分県分960-1)へ。

参加費 300円(資料代)

対象 高校生以上

定員 70人(多数時は抽せん)

午後2時～3時30分

日時 24年1月7日・14日・21日、2月4日・11日・18日、3月3日・10日・17日(土曜日 全9回)

歴史資料館所蔵の古文書を解説を受けながら読み進めます。

古文書コース

ふるさとの歴史再発見

差別をなくすために

一人ひとりができることは

なんででしょう・・・

わたしたちの身近なところでも、
正しく知らないことで起こる「差別」と「偏見」が
少なくありません。

知らないから責任がない、それでは済まされません。
誤った考え方や偏見をなくすために、

一人ひとりが正しい知識を身に付けることが大切です。

あなたの人権意識は眠っていませんか。

12月4日から10日は、「人権週間」です。

1948年12月10日、第3回国連総会で採択された「世界人権宣言」を
記念して、我が国では毎年12月4日から10日を「人権週間」と定め、
広く国民に人権意識の高揚を図っています。

本市においても人権週間にちなんで、人権意識の普及、高揚のため
さまざまな行事を計画しています。

この機会に、皆さんも各種行事に参加してみませんか。

人権週間関連行事

おおいた人権フェスティバル 2011

○人権ポスター展

期間／11月25日(金)～12月12日(月)
場所／JR大分駅コンコース

○人権講演会(無料)

●旭町文化センター会場(定員120人)
日時／12月2日(金) 午後1時30分～3時
講師／露の新治氏(落語家)
演題／新ちゃんのお笑い人権高座
「自分の人生、自分が主役」

●坂ノ市公民館会場(定員300人)
日時／12月3日(土) 午後1時30分～3時
●南大分公民館会場(定員300人)
日時／12月4日(日) 午後1時30分～3時
講師／福永宅司氏(子どもの学び館代表取締役)
演題／ひとり芝居「学校」
～ぬくもりある
人権のまちづくりをめざして～

2011大分市人権フォトコンテスト 入選作品展

期間／11月25日(金)～12月9日(金)
場所／市役所第2庁舎1階ロビー

人権啓発街頭活動

日時／12月2日(金) 午前11時
場所／市内中心部
内容／啓発パンフレット・物品の配布

テレビ広報番組 フレッシュおおいた

日時／12月3日(土) 午後5時15分
内容／12月4日～10日は人権週間です
(TOSテレビ大分)

啓発映画上映会(無料)

日時／12月8日(木) 午前10時～午後2時
場所／旭町文化センター
内容／夕映えのみち(38分)他

人権講演会(無料)

日時／12月10日(土) 午後1時30分～3時
場所／野津原公民館
講師／常田富士男氏(俳優・声優)
演題／詩と童話 昔話で綴るあつたか話
～語りは祈りの心・焚火の如く～
定員／300人
※託児あり ※手話通訳あり

お問い合わせ 人権・同和对策課

☎537・5618

◆1年6か月以上滞納した場合
前記の措置により、後払い戻す

◆1年以上滞納した場合 介護
サービスの利用時に、費用の全額
をいったん支払っていただきま
す。(申請により、後で費用の9割
分の払い戻しを受けることにな
ります)

◆介護保険料の滞納のままだと
の期間が経過すると、利用者負担
が重くなるなどの給付制限を受
けることとなります。生活困窮な
どで納付が困難な場合は、分割納
付や減免制度などについて早め
にご相談ください。

◆1年以上滞納した場合 介護
サービスの利用時に、費用の全額
をいったん支払っていただきま
す。(申請により、後で費用の9割
分の払い戻しを受けることにな
ります)

◆1年以上滞納した場合 介護
サービスの利用時に、費用の全額
をいったん支払っていただきま
す。(申請により、後で費用の9割
分の払い戻しを受けることにな
ります)

お知らせ

国民年金保険料の 納め忘れはありませんか

毎月の国民年金保険料は、翌月
末までに納めることになっていま
す。納め忘れると、将来、老齢基
礎年金が減額され、老齢基礎年金
や障害基礎年金、遺族基礎年金が
支給されない場合もあります。
また、一部納付の承認を受けて
いる人も、承認期間中に一部保険
料を納めないこと、未納と同じ扱い
になります。国民年金保険料はき
ちんと納めましょう。

☎ 国民年金室 ☎537-566
1-1

介護保険料の納め忘れは ありませんか(65歳以上の人)

介護保険料を滞納のまま一定
の期間が経過すると、利用者負担
が重くなるなどの給付制限を受
けることとなります。生活困窮な
どで納付が困難な場合は、分割納
付や減免制度などについて早め
にご相談ください。

◆1年以上滞納した場合 介護
サービスの利用時に、費用の全額
をいったん支払っていただきま
す。(申請により、後で費用の9割
分の払い戻しを受けることにな
ります)

家を所有する人へ

◆1年以上滞納した場合 介護
サービスの利用時に、費用の全額
をいったん支払っていただきま
す。(申請により、後で費用の9割
分の払い戻しを受けることにな
ります)

市税・国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料 の納付はお済みですか？

市では、12月を「年末完納促進強化月間」として、滞納をなくす取り組みを進めています。納期限までに納めないと、納めた人との間に負担の公正さを欠くこととなります。市税などは、必ず納期限までに納めましょう。



納付は便利で確実な「口座振替」をご利用ください。市内に本・支店のある金融機関・郵便局または納税課、国保年金課、長寿福祉課、各支所、明野出張所窓口でお申し込みください。お申し込みには、預・貯金通帳、通帳届出印、納税通知書が必要です。口座振替(自動払込)開始は、申し込み月の翌月末以降の納期限分からです。

お問い合わせ
市税・納税課 ☎537-5691・☎537-5692 国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・国保年金課 ☎537-5738
介護保険料・長寿福祉課 ☎537-5741

おおいた夢色音楽プロジェクト

第5回 大分市ふるさとコンサート

国内外で活躍中の大分市をふるさととする
若手演奏家によるクラシックコンサートです。

12月1日(木)から
チケット販売開始

日時 24年2月17日(金) 午後6時開場/午後6時30分開演
場所 コンパルホール 文化ホール 料金 1,000円(全席自由)

ピアノ 塩地 亜希子

ソプラノ 首藤 玲奈

クラリネット 前田 優紀

コントラバス 小野 聡美

チケット取扱場所
トキハ会館 あけのアクロスタウン
チケットぴあ(Pコード:152-837) ローソンチケット(Lコード:82989)
お問い合わせ 文化国際課 ☎537-5663

産業者を支援します！

産業活性化プラザ3階「創業支援施設」入居者募集中

「創業支援施設」は、創業者(希望者を含む)を支援し、企業として自立可能な状態まで成長を促すことを目的とした施設です。

対象
①創業予定者 ②創業を志す人 ③創業後5年を経過していない人
④創業している人で、新規事業(新分野進出・新技術開発)に取り組んでいるまたは取り組もうとする人(第2創業)

支援内容
●IM(インキュベーションマネージャー)などによる事業立ち上げや販路開拓などに関する事業化支援、経営相談
●プラザ1階のNPO法人や2階に入居する大分大学、日本文理大学、大分高専による技術などに関する相談や支援
●プラザ2階セミナールームで行われる各種講座の受講など

入居条件
●入居期間中は、原則として本施設内に本社機能を置くこと
●オフィスは不特定多数が利用する物品販売、飲食業の店舗として利用しないこと
●大分市産業活性化プラザ条例、同条例施行規則などを遵守すること
●部屋代…月額800円/㎡ ●電気代…実費 ●コピー機…有料
●電話・インターネット接続費、電話代など…実費
※駐車場はありません。

募集物件
●メインインキュベーション【302・305】
◆入居対象/右記◎◎◎に該当する人
◆入居期間/1年以内(更新可)

お問い合わせ 産業振興課 ☎537-7014

北朝鮮当局による拉致問題などの人権侵害問題について、関心と認識を深めましょう。

車の無駄なアイドリングをやめたり、自転車や公共交通機関を利用したりなどをして、大気環境の保全に努めましょう。

大分市防災メールに登録を!

地震発生直後の地震速報や津波警報などの防災情報を携帯電話やパソコンに送信します。災害に対する備えとして、ぜひお役立てください。※登録や情報の利用は無料ですが、メールの送受信や案内ページの閲覧などの通信費は登録者の負担になります。

- 1 entry@b-oita.jpへ空メールを送信
 - 2 送られてきたメールのURLへアクセス
 - 3 登録ボタンで完了! 詳細設定は「変更」で
- 登録はこちらから→
- 
- 図防災危機管理課 (☎537-5664)

◆資料の閲覧場所 長寿福祉課(本庁舎1階・第2庁舎2階・情報公開室(本庁舎7階・各支所、明野出張所、市ホームページで、12月16日(金)~24年1月10日(火)に閲覧いただけます。

◆その他 個々の意見に対する直接の回答はしません。

◆応募方法・図 住所、氏名また

市高齢者福祉計画および第5期市介護保険事業計画についての意見

◆資料の閲覧場所 長寿福祉課(本庁舎1階・第2庁舎2階・情報公開室(本庁舎7階・各支所、明野出張所、市ホームページで、12月16日(金)~24年1月10日(火)に閲覧いただけます。

◆その他 個々の意見に対する直接の回答はしません。

◆応募方法・図 住所、氏名また

◆日時 24年1月21日(出)午前10時~22日(日)午後1時30分(泊2日)

◆内容 たき火でクッキング、燻製作り、甘夏収穫など

◆対象 小・中学生を含む家族

◆定員 20家族(多数時は抽せん)

◆参加料 1人2,160円(食事、シーツクリーニング代など)

◆準備物 野外活動のできる服装、軍手、水筒など

◆申込み・場所・図 電話で、住所、

たき火が集まれ! 家族ほくほくクッキング参加者

は会社名(団体名)を記入(様式自由)し、直接または郵送「ファクス」メールで、24年1月10日(火)必着までに長寿福祉課(本庁舎1階・第2庁舎2階 ☎537-5744 図548-56387 cyouzuyufukusj@city.oita.jp)へ。

◆申込み 直接または電話で、12月1日(木)~24年1月31日(火)の平日午前8時30分~午後5時に県地域成人病検診協会総務課(大字宮崎141番地 県地域成人病検診センター内 ☎5666-2

◆対象 看護師の免許を持っている人で、午後7時~午後11時ごろまで勤務できる人

◆定員 5~10人程度

◆選考方法 面接

◆申込み 直接または電話で、12月1日(木)~24年1月31日(火)の平日午前8時30分~午後5時に県地域成人病検診協会総務課(大字宮崎141番地 県地域成人病検診センター内 ☎5666-2

市営墓地空き区画の使用希望者

◆申込期間 24年1月10日(火)~2月9日(木)

◆申込資格 現に遺骨を保有している人などの申込資格があります。詳しくはお問い合わせください。

◆当せん者決定方法 公開抽せん

◆募集する墓地 丸山墓地公園、西浜墓地

図 保健所衛生課(☎5366-2854)

◆日時 12月27日(火) 午前10時~正午

◆内容 紙に簡単な絵を描き、アニメを作成。そのアニメを撮影し、上映します。

◆対象 5歳以上小学生以下(小学2年生以下は保護者同伴)

◆定員 50人(多数時は抽せん)

◆申込み・場所・図 電話で、12月18日(日)午後6時までにアートプラザ(☎5388-5000)へ。

講座・教室・講習会

◆日時 12月23日(金) 午前11時~(開場午前10時30分)

◆演奏 パイプオルガン(福田のぞみ)、ハンドベル(別府溝部学園短期大学ハンドベルリンガーズ)

◆場所・図 コンパルホール(☎5388-3700)

◆日時 12月18日(日) 午前9時30分~午後1時

◆定員 20人(多数時は抽せん)

◆参加料 1人1,000円

◆申込み・場所・図 はがきに、団体名、代表者住所、代表者名、参加人数、電話番号を記入し、12月9日(金)(必着)までに公設地方卸売市場管理事務所(〒870-0000 18 豊海三丁目2-1 ☎533-3113)へ。

◆日時 12月23日(金) 午前11時~(開場午前10時30分)

◆演奏 パイプオルガン(福田のぞみ)、ハンドベル(別府溝部学園短期大学ハンドベルリンガーズ)

◆場所・図 コンパルホール(☎5388-3700)

能楽教室(24年1月~3月)

教室名	曜日	時間	対象	定員
①観世流 大分謡曲協会 教室	火	午前10時~正午	中級者	各30人
②喜多流教室(謡曲仕舞)	水	午後2時~4時	初心者	各30人
③喜多流教室(謡曲仕舞)	金	午後1時~5時	中級者	15人

◆講師 ①谷村育子氏、馬野正基氏ほか ②渡辺康喜氏

◆受講料 1科目につき1か月3,000円

◆その他 4月以降も継続できます。定員に空きがある場合は随時受け付けます。

◆申込み・図 電話またはファクスで、12月24日(出)までに平和市民公園能楽堂(☎551-5511 図551-5512)へ。

◆対象 次の①~③を全て満たす世帯 ①市内に居住して自宅で使用する世帯 ②23年度にコンポストポカシ容器的の貸し出しおよび段ボールコンポストの支給を受けていない世帯 ③過去5年度以内に補助金の交付を受けていない世帯

※ただし、予算枠に達し次第、締め切ります。

◆補助額 本体購入費の2分の1(上限額 電動式2万2,000円、非電動式1万1,000円。1世帯につき1基まで)

※申請前に購入すると、補助金が交付されません。

◆申込み 購入者または使用者(家族)が印鑑を持参し、清掃管理課(本庁舎4階、各支所、明野出張所、本神崎一尺屋連絡所へ。 清掃管理課(☎537-5687)

◆国道、県道、市道 12月27日(火)午後10時~24年1月4日(水)午前9時 ※ただし、緊急工事は除く

◆国道:国土交通省大分河川国道事務所(☎544-4167) ●県道:県土木事務所(☎558-2141) ●市道:土木管理課(☎537-5662)

◆国道、県道、市道 12月27日(火)午後10時~24年1月4日(水)午前9時 ※ただし、緊急工事は除く

◆国道:国土交通省大分河川国道事務所(☎544-4167) ●県道:県土木事務所(☎558-2141) ●市道:土木管理課(☎537-5662)

◆資格 24年1月1日現在、大分市に住所を有し、平成4年4月1日までに生まれた人で、次のいずれかに該当する人

①107(一反3歩)以上の農地について耕作の業務を営む人

②①と同居している親族がその配偶者で、年間おおむね60日以上耕作に従事している人

◆申請 農業委員会を通じて該当世帯には、12月中旬に申請書を

配信中 blog twitter

ブログ 大分市広報専門員ブログ

ツイッター 大分市広報専門員ツイッター

図 市民図書館(☎538-3500)

図 市民図書館(☎538-3500)

図 市民図書館(☎538-3500)

図 市民図書館(☎538-3500)

2金 月と木星を見よう! 期間/4日(日)まで、9日(金)、11日(日) 時間/午後7時30分~10時 (雨天・曇天時は映像による説明) 参加料/観覧料(大人400円、高校生200円、中学生以下は無料) 場所・ 関崎海星館 ☎574-0100

7水 ミニリフォーム作品展 **無料** 期間/13日(火)まで 時間/午前9時~午後9時(土・日曜日は午後5時、最終日は午後3時まで) 場所・ ライパル ☎573-3770

10土 皆既月食を見よう! (雨天・曇天時は映像による説明) 時間・参加料・場所・ は上記2日と同じ

市公設地方卸売市場 市民感謝デー!! 時間/午前9時~正午 内容/新鮮な魚介類、水産加工品、野菜、果物、花などの販売 市公設地方卸売市場 ☎533-3113

12・14"もったいない"省エネデー ・ライトダウンにチャレンジ (時間/午後8時~10時) ・省エネにチャレンジ 環境対策課 ☎537-5758

ふたご座流星群を見よう (雨天・曇天時は映像による説明) 時間・参加料・場所・ は上記2日と同じ

14水 第60回記念高文連 美術・書道・写真 中央展(美術・写真展) 期間/18日(日)まで 時間/午前10時~午後6時 場所・ 市美術館 ☎554-5800

15木 ライパル 合唱会 時間/午後5時30分~ 出演/アンサンブル・ボラリス ライパル ☎573-3770

16金 さがのせき朝市 時間/午前9時~11時(商品がなくなり次第終了) 場所/県漁協佐賀関支店周辺 実行委員会 ☎575-1000

17土 東日本大震災への義援金 市役所第2庁舎2階福祉保健課、各支所、明野出張所に日本赤十字社の義援金募金箱を設置しています。

大分市の面積と人口 【10月末日現在の住民基本台帳人口+外国人登録人口】 面積 501.28km² 人口 476,491人 男 229,200人 女 247,291人 世帯数 206,290世帯

新年祝賀互礼会

地区	開催日	時間	場所	申込期限	申込み・問
大分	24年1月4日(水)	午前11時30分	大分東洋ホテル	12月2日(金)	市長室 (☎537-5600)
佐賀関	24年1月5日(木)	午前9時30分	早吸日女神社 参集	12月16日(金)	大分商工会議所佐賀関支所 (☎575-1000)
坂ノ市		午前10時30分	坂ノ市公民館	12月16日(金)	坂ノ市支所 (☎592-1700)
大在	24年1月5日(木)	午前11時30分	大在公民館	12月15日(木)	大在支所 (☎592-0511)
鶴崎		午後0時30分	鶴崎公民館	12月9日(金)	大分商工会議所鶴崎支所 (☎521-1131)
明野	24年1月6日(金)	午後2時	あけのクロスタウン アクロスホール	12月16日(金)	※明野地区自治会連合会 (☎556-0099)
大南		午後3時	大南公民館	12月9日(金)	大南支所 (☎597-1000)
野津原	24年1月6日(金)	午後4時	野津原市民センター 多目的ホール	12月15日(木)	野津原支所 (☎588-1111)
植田		午後5時	植田公民館	12月2日(金)	植田支所 (☎541-1234)

※明野地区の受付は、月~金曜日 午前10時~午後5時
◆会費 ●大分地区…800円 ●佐賀関地区…1,500円 ●明野地区…男性2,000円、女性1,000円 ●その他の地区…1,000円

献血にご協力を 赤十字血液センターでは、12月、24年1月に「冬季献血キャンペーン」を、24年1月、2月には「はたちの献血キャンペーン」を実施します。また、12月11日(日)には、県赤十字献血センター(大宇在隈)で「赤十字ふれあい広場」を開催します。 県赤十字血液センター(☎547-1154)

2級ヘルパー講座受講生募集 ◆月日 24年1月14日(土)から15日(日)の14日間 ◆場所 植田公民館ほか ◆定員 30人(先着順) ◆受講料 5万8,500円(テキスト代含む) ◆申込み 電話で、NPO法人SMS(☎547-0152)へ。

東日本大震災への義援金 市役所第2庁舎2階福祉保健課、各支所、明野出張所に日本赤十字社の義援金募金箱を設置しています。

市シルバー人材センター会員募集 ◆仕事内容 ●屋内外の一般作業分野：清掃など ●技能を必要とする分野：植木手入れ、ふ

街のホット情報 消防設備点検資格者講習会 ◆種別と期間 ①第1種：24年1月11日(水)~13日(金) ②第2種：24年1月18日(水)~20日(金) ◆場所 新日鐵明野研修センター(攻玉寮) ◆受付期間 12月2日(金)~27日(火) 県消防設備安全協会(☎537-3125)

陸上自衛隊高等工科学校 生徒の採用試験 ◆一次試験 24年1月14日(土) ◆応募資格 17歳未満の男子で中学校卒業業者(24年3月卒業見込み者を含む) ◆受付期限 24年1月6日(日) 自衛隊大分地方協力本部大分募集案内所(☎546-2177 夜間、休日は☎536-6271)

行政相談委員会を「存続」すか 市には、総務大臣から委嘱された行政相談委員がいます。国の仕事に対する困りごと、悩みごとをご相談ください。また、定期相談も行っています。

第86回市民水泳競技大会 (新春)参加者募集 ◆日時 24年1月22日(日) 午前9時30分 ◆場所 市営温水プール ◆対象 市内居住の小中学生以上 ◆参加料 1種目につき、小・中学生、高校生は400円、大学生・一般は800円 ◆

司法書士常設無料相談会 ◆日時 12月8日・15日・22日、24年1月12日・19日・26日 毎週木曜日 午後1時~4時 ◆場所 司国会館(城崎町二丁目3・10) ◆相談内容 不動産、会社登記および供託、成年後見、クレジットサラ金問題など ◆その他 面接による相談は予約が必要です。 県司法書士会(☎533-4110)

22年国勢調査(22年10月1日現在)の大分市の確定値が発表されました (10月26日総務省公表) 人口 474,094人 世帯数 195,623世帯 総務課(☎537-5795)

若年者就労支援セミナー **無料** ◆月日 12月21日(水) ◆場所 コンパルホール3階 305会議室 ◆時間・内容 ●午前10時~正午 コミュニケーション講座 講師：佐藤 安洋氏(キャリアコンサルタント) ●午後1時~3時 就職活動実践講座 講師：下郡 恵美子氏(キャリアコンサルタント) ◆対象 市内に居住するおおむね40歳未満の求職者 ◆定員 各20人(先着順) ◆申込み 電話またはフアク

楽しむパソコンビデオ編集 ◆月日 24年1月12日(木)・13日(金) ◆内容 無料のソフトを使って、パソコンに取り込んだ動画に音楽や文字を入れて編集する方法を学習 ◆対象 ウィンドウズビスタまたは7の操作に慣れた人 ◆定員 20人 ◆受講料 6,000円 ◎ワードを活用し「名刺づくり」 ◆月日 24年1月20日(金)・21日(土) ◆内容 ワードの便利な機能を使った文書の手軽な作り方やデザイン文字、イラストを取り入れた名刺作りを学習 ◆定員 30人 ◆受講料 6,500円(材料費含む) ☆時間 午前9時30分~正午 ☆多数時は抽せん ☆申込み・問 往復はがき(1教室につき1人1枚)に、住所、氏名、電話番号、教室名を記入し、12月15日(木)(必着)までに情報学習センター(T870-0851 大石町一丁目3組)へ。

定期相談	場所	開催日
市役所本庁舎 2階市民相談室	毎月第1日曜日	
大南市民センター 1階相談室	毎月第3木曜日	
鶴崎市民行政センター 1階相談室	毎月第4日曜日	
今市連絡所	偶数月第4日曜日	
野津原公民館	奇数月第4日曜日	

学級	自由形	平泳ぎ	背泳ぎ	個人メドレー
小学1~3年生	25m・50m	25m・50m	25m・50m	25m・50m
小学4~6年生・中学生	50m・100m	50m・100m	50m・100m	50m・100m
高校生	100m	100m	100m	100m
一般・大学生	25m・50m・100m	25m・50m・100m	25m・50m・100m	25m・50m・100m

申込み・問 市営温水プールに備え付けの申込票に必要事項を記入し、参加料を添えて郵送(現金書留)で、12月3日(土)~11日(日)(必着)に市水泳協会事務局 木本高正(T870-0007) 王子南町2-8 グリーンビル王子105 ☎090-1167-2604または直接、市営温水プールへ。

内容	日時(毎月)	参加料
土素材で 植木鉢づくり教室	第2土曜日 午前10時~正午	1,000円~2,000円
古布のエコバッグ、コースターづくり教室	第3土曜日 午前9時~正午	100円
ステンドグラス づくり教室	第3日曜日 午前9時~午後4時30分	2,000円
紙すき体験教室	第4土曜日 午前10時~正午	100円~500円
廃油による 石けんづくり教室	第4土曜日 午後1時30分~3時30分	100円~700円

エデュインプラザ23年度体験教室 ※開催日時が変更となる場合がありますので、必ず事前にご確認ください。 ◆場所・問 エデュインプラザ(☎588-1410) ◆申し込み 電話またはフアク

1月11日(水)~13日(金) ②第2種：24年1月18日(水)~20日(金) ◆場所 新日鐵明野研修センター(攻玉寮) ◆受付期間 12月2日(金)~27日(火) 県消防設備安全協会(☎537-3125)

市では、大分都心南北軸の整備に向けた検討を進めるため、9月1日に第1回目、10月24日に第2回目の市民意見交換会を開催しました。今回は、市の都心南北軸整備方針を説明するとともに、今後の中心市街地の活性化に向けて都心南北軸がどうあるべきか、市民の皆さんに意見を伺うため、第3回目の意見交換会を開催します。

日時 12月16日(金) 午後2時~5時 場所 コンパルホール3階 多目的ホール 内容 ●市による都心南北軸整備方針の説明 ●中心市街地活性化に向けた都心南北軸のあり方についての意見交換会 定員 300人程度(当日先着順) 都心活性化推進室(☎537-5966)

大分市百歳

第8回

23年4月1日に旧大分市市制施行100周年を迎えた大分市。その100年の歴史を振り返り、当時の主な出来事をシリーズで紹介します。



▲建設が進む大分・鶴崎臨海工業地帯(昭和36年版市勢要覧から) 白線の部分、手前から1号、2号、3号、4号、5号埋立地

1963(昭和38)年3月10日

新しい大分市の誕生 —新産業都市・大分へ向け—

1963(昭和38)年3月10日、大分・鶴崎臨海工業地帯を中心とする新産業都市の建設へ向け、大分市・鶴崎市・大南町・大分町・大在村・坂ノ市町の六つの市町村が合併し、新しい大分市が誕生。

1911(明治44)年の市制施行から数えて50余年、大分市は新たな船出を始めたのでした。

当時、合併を進めていた六つの市町村は旧大分市の中心部から半径約20km内にあることから、官公庁・企業・商店などに勤務する人も多く、社会的・経済的にも密接な関係がありましたが、それぞれの市町村は永い歴史と伝統、自然・社会的条件から独自の発展計画を持っていたため、合併の話し合いは、終始スムーズには進みませんでした。

しかし、時を同じくして「新産業都市建設促進法」が国策として制定され、大分・鶴崎臨海工業地帯が新産業都市圏の中核として大きな役割を担うためには、市町村合併が必須となったのです。

合併後の1964(昭和39)年1月30日、大分地区は新産業都市の指定を受け、国内有数の製鉄所や石油化学コンビナートを抱える大分・鶴崎臨海工業地帯は、「新産都の優等生」と称されるほど飛躍的に発展することとなりました。

大分市誕生100年 100年を
活かして拓く
ゆめ・みらい

【新産業都市】

1962(昭和37)年5月制定の「新産業都市建設促進法」により、地域の工業開発拠点に指定された地区。その目的は、地方の工業開発を図ることで、大都市への人口・産業の集中を防止し、地域格差を是正することなどにありました。大分地区は、1964(昭和39)年1月30日に、大分市のほか別府・杵築市と日出・野津原・挾間・庄内・湯布院・佐賀関・犬飼町の3市7町が新産業都市に指定されています。



▲新大分市の開庁式

1963(昭和38)年3月10日、県庁2階ホールに県内外の関係者約450人が出席して、新大分市の開庁式が開催されました。



番組キャラクター「フレッキー」

毎週土曜日 TOSテレビ大分
午後5時15分～5時30分

番組案内

12月3日(土) 12月4日～10日は
人権週間です

12月10日(土) 市政トピックス

※都合により、番組内容は変更になることがあります。

大分市内のケーブルテレビ局でも
放送しています。

OCT大分ケーブルテレコム

(日・月・火・水)

OCN大分ケーブルネットワーク

(日・月・火・水)

STV佐賀関テレビ

(火・水・木)

※放送時間帯は各局の番組案内をご覧ください。

こんにちは市長室です vol.81

市ホームページは新鮮情報満載です。このコーナーは、市ホームページで市政について市長の日々の思いをつづる「こんにちは市長室です」の「市長の日記」からお届けします。「市政の今」を感じてください。

民生委員児童委員の皆さん、これからもよろしくお祈りします

市の地域福祉の最前線を担っていただいてる民生委員児童委員の全体研修会(約700人参加)が、10月17日、iichiko音の泉ホールで開催され、私から講演をさせていただきました。

少子高齢化の波は、本市においても急速に進んでおり、今後、市政の最重要課題として対策を講じていかねばなりません。その主役を務めてもらわなければならない皆さんですから、市政運営方針を理解してもらうことが最優先と考え、特に国と地方の関係(地方分権改革の方向性)、行政改革や協働のまちづくりへの取り組みなどの現状と課題、方向性について説明し、理解を求めました。

また、近年、民生委員児童委員の任務が複雑多様化し、その活動がますます難しくなっているなどの相談も増えてきました。

そこで、昨年12月には市役所内に庁内サポート会議を立ち上げて、その支援体制もつくって万全を期しているところです。

講演は、民生委員児童委員の皆さんへの限りない期待と、それに伴う公助としての行政の取り組み、そして何よりも「安心してこれからも住み続けられるまち『おいた』と一緒に築き上げていこう!」とのメッセージを送る場となりました。

これからも、よろしくお祈りします。



表紙の言葉

突然の事故で娘が・・・「なぜ、我が家に車いすがあるの」受け入れ難い現実にお母さん。しかし、夢に向かって頑張る娘の姿に励まされ、笑顔の自分を取り戻すことができたそうです。今では、笑顔で語り合う母娘。やっぱり、互いを思いやる心が大切ですね。